

目 次

大坂画壇の特質とその再評価 — 木村兼葭堂, 岡倉天心から 東アジアへ —	中 谷 伸 生	1
漢字の出現 — 大口尊の刻文を中心にして —	小 南 一 郎	15
泉屋博古館所蔵「二十四年邨陰戈」 銘文辨偽	下 田 誠 崎 川 隆	45
〔付論〕 泉屋博古館所蔵「二十四年 邨陰戈」の蛍光X線分析	廣 川 守	54
屬氏編鐘の中子構造	廣 樋 川 守 八 口 陽 介 新 木 孝 弘 丹 郷 英 弘 羽 羽 崇 史	61
住友コレクションにみる板谷波山 作品の収集について	森 下 愛 子	83
庶務事項		96
